

VEL認定試験対応



VEリーダー(VEL)養成講座

～価値分析の考え方と実践プロセスを入門から学ぶ「VEの基本」～

と き : 2020年 6月 18日(木)・19日(金) 9:30～17:00 (各2日間コース 2回/年)
 10月 7日(水)・ 8日(木)
 と こ ろ : 中産連ビル 研修室 (〒461-8580名古屋市東区白壁三丁目12-13)
 講 師 : 小林 達哉 氏 株式会社技術経営フロンティア代表取締役

ご参加
 いただきたい方

- VEにご興味のある方
- VEの基本を学びたい方
- 企画、開発、設計、資材、購買、事務、営業、外注管理などのご担当者
- VE研修を受講されたことのない管理監督者
- 「コスト」や「品質」の問題解決にVEを活用したい方
- 業務改善を行いたい方
- VEリーダー認定試験の受講を検討している方



書籍
 「新・VEの基本」
 を進呈します

コストを低減する切口は複数ある。VE的な考え方で効果的なコスト低減をねらいたい!

◆ 今だからこそ「機能-目的」という発想が重要です!

- ☑ 取引先からVE提案を求められることがあるためVEについて学びたい。
- ☑ 様々なコスト低減に取り組んできたが、改めてVEの考え方をしっかりと学びたい。
- ☑ 職場の上司から「VE的な発想で改善しよう!」と頻りに言われている。しかし、VEをまったく理解していないので入門的なことから学びたい。
- ☑ 付加価値を付けることが求められているため、価値を高める取り組み方を学びたい。



研修風景

本研修では、以下のことを学びます。

- ① 自社の製品やサービスの改善に活用できる「VEの考え方」
- ② 自社の製品やサービスの改善に活用できる「VEの技法」
- ③ ものごとを「機能本位(何のために)」として捉える考え方

プログラム

1.VEとは

- (1)企業におけるVEの必要性
- (2)VEの定義
- (3)VEの5つの原則
- (4)適用できる場合と実施手順

2.VEを理解するために重要な

WSS(ワークショップセミナー)解説

- (1)WSSの位置づけと進め方
 - ①VEの実践活動を通じて、考え方を学ぶ
 - ②VEが効果的であることを実証する
 - ③VE変更提案を作成する
- (2)チーム活動のあり方

3.VE実践手順の具体的な理解【演習】

- (1)VE対象の情報収集
 - ・十分に事実を集め対象テーマに精通する
 - ・仕様や要求事項から調べる
- (2)機能の定義
 - ・対象テーマの機能を明確にする

- (3)機能の整理
 - ・真に必要な機能を明確にする
- (4)機能別コスト分析
 - ・機能に費やされているコストを明確にする
- (5)機能の評価
 - ・機能とコストを比較し価値を評価する
- (6)対象分野の選定
 - ・価値の低い機能分野を知る
- (7)アイデア発想
 - ・機能を達成するアイデアを出す
- (8)概略評価
- (9)具体化・洗練化
- (10)詳細評価(技術性評価・経済性評価)
 - ・代替案を選択する
- (11)提案

4.提案発表 各チームのプレゼンテーション

5.まとめ

6.質疑応答

VEリーダー(VEL)養成講座

本講座は、VE(バリューエンジニアリング)の基本的な考え方やその取り組み方を学びます。
 $V(\text{価値}) = F(\text{機能}) / C(\text{コスト})$ の考え方にに基づき機能を定義し評価しながら価値ある製品やサービスを打ち出すために効果的な手法で幅広い業種で活用されています。指導実績が豊富で経験が豊かな講師が演習を交えて講座を進めます。
 (公社)日本VE協会のVEリーダーの受験資格が得られるコースです。VEリーダーの資格は、若手社員から第一線監督者等の実務担当者が、社内のVE活動のリーダーを務めるために必要な基礎知識を有し、自社製品やサービスの改善にVEの考え方と技法を適用できる人材だということを(公社)日本VE協会が認定する資格です。

講師

小林 達哉 氏

株式会社技術経営フロンティア代表取締役

大手製造業・物流業に勤務し、現場管理者・改善リーダー・マネージャーを務め現場指揮、進捗管理、改善活動、社員育成、OJTの実務を10年以上担当。その間、進捗管理・生産性向上・コスト管理や技能伝承のノウハウを蓄積する。

退職後、培った経験を活かし、中小企業の生産管理、物流管理、VE管理を中心として、管理者が行う作業者の指導、改善・効率化の実績は多数。コンサルタントとして中小企業を中心に現場に入りボトムアップ型の改善活動を支援している。VESの資格を取得している。

VEと改善活動

VEのステップ		改善活動
I 機能定義	①VE対象の情報収集	・改善テーマを決める ・テーマを問題点に分解する ・原因を考える
	②機能の定義	
	③機能の整理	
II 機能評価	④機能別コスト分析	・コスト計算、成果算定 ・優先順位の決定
	⑤機能の評価	
	⑥対象分野の選定	
III 代替案作成	⑦アイデア発想	・対策を考える ・投資コストと成果の評価 ・具体化と実行計画 ・提案と実行、事後評価
	⑧概略評価	
	⑨具体化	
	⑩詳細評価	

$$V(\text{価値}) = \frac{F(\text{機能})}{C(\text{コスト})}$$

講義スライド(例)

社内が必要なテーマの教育をお引き受けいたします!



目的に合わせた教育をご提案させていただきます!

- VE活動を進めるために社内教育を行いたい。
- 利益が出るように、自社製品の機能別のコスト分析を行いたい。
- コスト低減する具体的な方法を学びたい。

お問い合わせ

TEL : 052-931-5123

メール : kokubo@chusanren.or.jp

担当者 : 小久保

VEリーダー(VEL)養成講座 参加要項 / 参加申込書

参加費 (1名様)

中産連会員 49,500円(消費税込) 中産連会員外 55,000円(消費税込)

申込方法

下記申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずにFAXにてお送り下さい。(www.chusanren.or.jpからもお申込み可能です)
 受領後、確認のご連絡をいたします。
 ※前日、当日のキャンセルはご容赦下さい。ご参加者の都合が悪くなった場合には、代理出席をお願いいたします。
 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申込みはお断りしております。ご了承下さい。

申込先

一般社団法人中部産業連盟 マネジメント事業部 小久保
 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL:052-931-5123 FAX:0120-342-340

参加費お支払い

請求書・受講票を開催日2~3週間前に申込責任者宛に発送いたします。
 お支払いが開催日を過ぎる場合は、お手数ですが、上記申込先までご一報下さいますようお願いいたします。

参加される日付にレ点をおつけください

年 月 日

- 6月 18日(木)・19日(金) 10月 7日(水)・8日(木)

所属・役職名	氏名(フリガナ)

会社名 _____
 〒 _____
 所在地 _____
 TEL () - _____
 FAX () - _____
 E-mail アドレス _____
 所属・役職名 _____
 申込責任者 _____
 氏名 _____

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人

印をお付けください 中部VE研究会 中産連会員 会員外

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
 詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。
 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない



FAX 0120-342-340

マネジメント事業部 小久保 行 ★